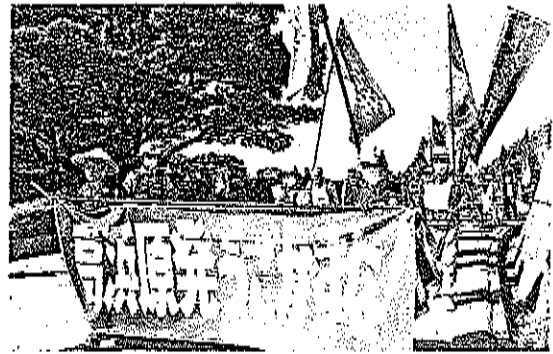


10/22 高浜



高浜4号機の再開 市民団体抗議集会

定期検査中の関西電力高浜原発4号機（高浜町）が運転再開するのに合わせ、市民団体「老朽原発うごかすな」実行委員会」が二十一日、同原発ゲート前で緊急抗議集会を開いた。

県内外から約二十人が参加し、同原発を指して音海展望台を出発。「高浜原発うごかすな」と書かれた

横断幕を先頭に、「再稼働を急いで住民を危険にさらすな」「運転延長認可申請をするな」と声を上げながら行進した。写真。ゲート前では一人ずつマイクを握って抗議。同原発4号機の蒸気発生器内の配管に傷が見つかった問題を受け、「トランプル続きの高浜4号機を動かすな」などと訴えた。

参加した京都府八幡市の主婦白井美喜子さん（左）は「原発は明日の保証がない危険なもの。もともと四十

年と決めていた運転期間をどんどん延長しようとする政府の姿勢もけしからんと話していた。（相原 豪）